

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施計画
取組41 事務事業の見直し  担当課 全課	引き続き、廃止や休止の可能性があるものや市民の利便性、事業の効率性の向上を図る必要がある事務事業について、改革改善を進めます。	平成25年度 平成26年度 実施	市民の利便性や事業の効率性の向上を図るため、事業の廃止や見直しなど、事務事業の改革改善を行った。 ・高齢者家庭用ブザー貸与事業(廃止) ・在宅介護支援センター(五日市地区)業務(縮小) ・視聴覚ライブラリー(廃止) 【経費の削減額】 1,500,000円	廃止や休止の可能性があるものや市民の利便性、事業の効率性の向上を図る必要がある事務事業について、改革改善を進める。
取組42 保育園の民営化  担当課 児童課	神明保育園と屋城保育園の民設民営化を推進するため、神明保育園は、借用用地でない本園舎用地と施設整備に必要な仮園舎用地の確保について、検討します。また、屋城保育園は、周辺に仮園舎用地がないことが課題となっているため、課題の解決に取り組みます。なお、すぎの子保育園は、今後、入園する児童数の増加が見込めないことから保護者の理解が得られた時点で廃園を検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	借地である神明保育園の用地については、民設民営になった場合でも借用できることを確認し、仮園舎用地は、瀬戸岡市営住宅跡地と神明社の境内地(借用)を候補地とし、検討することとした。 また、屋城保育園の仮園舎の候補地について、検討した。	神明保育園の仮園舎用地の検討を進めるとともに、屋城保育園の仮園舎用地の課題解決に取り組む。
取組43 学校給食センターのあり方の策定  担当課 学校給食課	「学校給食センター整備計画」に基づき、老朽化した3か所の学校給食センターを1か所に統合し、新たな学校給食センターの整備に伴う準備を進めます。	平成25年度 平成26年度 事業化に向けた準備	PFI事業により整備した学校給食センターへの視察や国のPFI事業の動向を確認するなど、情報収集に努めるとともに、新たな学校給食センターについては、武蔵引田駅北口土地区画整理事業用地内を事業予定地として整備することとした。  ※PFIとは、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営などの事業を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、良質で低廉な公共サービスの提供を実現するため、官民のパートナーシップの構築を前提とした手法のこと。	PFI業務の専門知識を有する支援員に業務のサポートを依頼し、事業化に向けた調査や事務手続き上の準備を進める。
取組44 公共建築物の耐震化  担当課 施設営繕課	耐震診断の結果、耐震補強工事が必要な旧秋川図書館と千代里会館については、平成25年度に耐震補強工事を行います。	平成25年度 実施(その他)	旧秋川図書館と千代里会館の耐震補強工事を行った。これにより市内の公共建築物については、全ての耐震診断が完了し、主要建築物の耐震補強工事を完了した。	小中学校の体育館とクラブハウスについて、非構造部材の耐震化の状況調査と工事設計を行う。
取組45 各種施設の管理体制の見直し  担当課 管理課 スポーツ推進課 関係課	小峰グラウンドソフトボール場と第3水辺公園については、現状の管理体制の課題を検証しながら、市民にとって快適に利用できるよう管理体制について、引き続き検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	公園管理の所管課が管理する小峰グラウンドソフトボール場及び第3水辺公園について、管理上の課題を整理し、市民の利便性の向上を図るための管理体制について検討することになっているが、検討に至っていない。	管理体制については、市民が施設を快適に利用できるよう、現状の課題を整理・検証する。
取組46 施設コスト等の公表  担当課 関係課	公表している施設のデータを更新して、継続して公表していきます。	平成25年度 平成26年度 実施	11施設の管理運営状況について、平成22年度から平成24年度までの運営体制、施設の総コスト、コスト計算、稼動状況、収入等をホームページで公表した。(企画政策課) 〔施設の管理運営状況を公表した施設〕 秋川ファーマーズセンター、秋川キララホール、秋川体育館、市民プール、いきいきセンター、五日市ファインプラザ、五日市郷土館、中央公民館、中央図書館、東部図書館エル及び五日市図書館	施設の管理経費や利用状況、使用料収入など、施設の維持管理や運営に係るコスト等の状況を情報提供するため、11施設のデータを更新し、ホームページに公表する。(企画政策課)

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施計画
取組47 公共施設の利用促進  担当課 企画政策課 関係課	引き続き、施設の有効利用を検討するとともに、市民アンケートを活用するなど、利用者満足度の把握に努め、公共施設の利用促進や市民サービスの向上に取り組みます。	平成25年度 平成26年度 検討・実施	公共施設の利用促進やサービスの向上を図るため、市民アンケート調査でいただいた意見に対する主な取組状況を調査し、業務改善の内容等をホームページに公表した。また、指定管理者制度を導入している施設は、運用指針に基づき、利用者アンケート等により利用者満足度を把握し、意見等を施設の管理運営に反映するとともに、定期的にモニタリングし、モニタリング結果をホームページに公表した。	指定管理者制度を導入している施設は、運用指針に基づき、利用者アンケート等を活用して利用促進や市民サービスの向上を図る。
取組48 五日市地域交流センターの有効利用  担当課 五日市出張所	引き続き、施設の活用方法を関係各課と調整するとともに、五日市出張所内に設置した地域活性化協働センターで取り組む、自然環境や歴史・文化などの地域資源を活用した地域振興策と併せて、有効利用を進めます。	平成25年度 平成26年度 検討・実施	3階展示室を引き続き「映画五日市物語」の展示場として、映画のパネル写真や映画に係る資料などを展示したほか、11月から「萩原タケ」展の常設展示を行った。公民館事業である「寿大学五日市校」と「市民文化祭」をまほろばホール等で開催したほか、秋川キララホールのアウトリーチ事業として、8月にまほろばホールで五日市寄席(落語)を実施した。地域活性化協働センターで取り組む事業の会議等に活用することで、施設利用者が増加した。	これまでの取組を継続するとともに、市ゆかりの人をテーマにした企画展示、秋川溪谷ジオパーク構想と生物多様性保全推進事業のPR展示などを行い、地域振興策と併せた施設の有効利用を図る。
取組49 市営住宅の整備  担当課 施設営繕課	平成27年4月入居を目標に建築工事を実施します。	平成25年度 平成26年度 建築工事	(仮称)草花公園住宅は、建築工事、電気設備工事、機械設備工事及び昇降設備工事に着手した。	平成27年4月の入居を目指し、平成27年2月末までに工事を完了する。また、既存の木造住宅の居住者に対する転居に向けた説明会の実施や新住宅の入居基準等の条例整備などを行う。
取組50 増戸会館等の機能移転の検討	代替施設がないことや取組を取り巻く状況に変化があったため、取組を完了します。 (増戸会館に設置されている機能のうち、中央図書館増戸分室を業務委託したことなどにより、機能移転は行わないこととした)	—	—	—
取組51 戸倉小学校・小宮小学校の統廃合  担当課 教育総務課	統合後の取組として、スクールカウンセラーの配置、スクールバスの運行、児童の適応状況を確認する会議等を継続して実施していきます。 (小宮小学校は平成24年3月末に閉校し、五日市小学校に統合した)	平成25年度 戸倉小実施	戸倉小学校は、平成25年3月末に閉校し、五日市小学校に統合した。児童の精神的な負担や不安をケアするため、五日市小学校にスクールカウンセラーを配置するとともに、遠距離通学に対する支援策として、スクールバスの運行等を行った。また、児童の適応状況を確認するため、旧戸倉小学校区の保護者との懇談会を学期ごとに実施した。	遠距離通学に対する支援策として、スクールバスの運行等を行うとともに、大雪等によりスクールバスや路線バスが運行不能となった場合の対応を検討する。
取組52 アートスタジオ五日市の維持管理等の検討  担当課 生涯学習スポーツ課	平成25年3月に閉校した戸倉小学校の活用方法と併せて、アートスタジオ五日市の活用の方向性について検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	アートスタジオ五日市運営委員会において、旧戸倉小学校の活用と併せたアートスタジオ五日市の活用について意見交換を行い、旧戸倉小学校の施設での常設展示など、収蔵コレクションの活用と事業の普及啓発の方法について検討した。	他の自治体や美術館等の取組を参考に、アーティストから寄贈された作品の活用など、特色ある取組について引き続き研究する。

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施計画
取組53 プール施設のあり方の検証  担当課 生涯学習スポーツ課	市民プールは、平成24年度から指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用することにより、経費の削減と市民サービスの向上に取り組んでいます。いきいきセンターについては、取組を継続しながら施設の効率的運営に努めます。	平成25年度 平成26年度 検証・実施	いきいきセンターは、12月から2月までの3か月間の運営を休止した。また、4月から9月までの運営時間の2時間短縮と10月、11月及び3月の運営時間の3時間短縮を行った。 【取組による削減額】 7,048,000円(平成20年度比)	いきいきセンターは、施設の効率的運営を推進するため、12月から2月までの運営休止、4月から9月までの運営時間の2時間短縮と10月、11月及び3月の運営時間の3時間短縮を行い、施設の効率的運営を図る。
取組54 指定管理者による管理運営施設のモニタリングの実施  担当課 企画政策課 関係課	「指定管理者制度導入施設のモニタリング実施手順書」に基づき、定期的に点検・評価を行います。	平成25年度 平成26年度 実施	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、平成24年度(年間)及び平成25年度上半期のモニタリングを実施した。モニタリングの結果については、ホームページに公表した。	指定管理者による施設の管理運営状況について、透明性の確保と市民サービスの向上の観点から「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、定期モニタリングを実施し、結果をホームページで公表する。
取組55 指定管理者による情報の公開  担当課 関係課	「指定管理者制度導入施設のモニタリング実施手順書」に基づき、指定管理者による情報の公開について、点検・評価していきます。	平成25年度 平成26年度 実施	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、ホームページ等での情報公開や情報公開に対する体制整備について、点検・評価した。指定管理者に関する4件の市政情報の任意的公開の申し出に対し、指定管理者が提出した事業計画書等について、情報公開に係る運用指針に基づき、その写しを一部公開した。	「公の施設に係る指定管理者制度の運用指針」及び「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、指定管理者による情報の公開に取り組む。
取組56 各種委員会委員の報酬等の検証  担当課 企画政策課	これまでの検証により、各行政委員会委員の月額報酬についての取組は完了します。 なお、各種委員会等の委員の報酬額等について、必要に応じて他市の状況等を調査・検証します。	—	類似団体及び近隣の10市(国立市、稲城市、武蔵村山市、狛江市、東大和市、清瀬市、青梅市、羽村市、福生市、昭島市)の委員会委員等(各行政委員会委員を含む非常勤特別職の職員)の報酬額を調査した。  ※類似団体とは、市町村を人口規模と産業構造により分類し、同じ類型に分類された団体のこと。	各種委員会等の委員の報酬額等について、他市の状況等を調査・検証し、必要に応じて見直す。
取組57 プロジェクトチームによる取組  担当課 全課	引き続き、必要に応じて、様々な行政課題に対して、プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組めます。	平成25年度 平成26年度 実施	様々な行政課題に柔軟かつ迅速に対応していくため、プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組んだ。 【プロジェクトチームにより取り組んだ内容】 ・市制施行20周年記念事業に関すること ・後期基本計画の策定に関すること ・職務の妨害行為等の対策に関すること ・社会保障・税番号制度に関すること ・生物多様性地域戦略の策定に関すること ・子ども・子育て支援事業計画の策定等に関すること ・武蔵引田駅北口土地区画整理事業に関すること ・特別支援教育の推進に関すること ・図書館サービスの提供に関すること	様々な行政課題に対して、プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組む。